

令和4年度 第2回可児市上下水道事業経営審議会議事録

【日 時】 令和5年2月22日（水曜日）午後6時から午後7時00分まで

【場 所】 可児市総合会館2階会議室

【出席者】 審議会委員9人、事務局9人

1. 部長あいさつ

日頃は、可児市水道事業及び下水道事業にご理解・ご協力ありがとうございます。また、審議会へのご尽力を賜りまして感謝申し上げます。

本日は令和5年度の上下水道事業の予算の説明及び水道事業の整備基本計画について説明します。事業についてご理解を深めていただく良い機会だと思っておりますので、今審議会もよろしくお願ひします。

2. 会長あいさつ等

【会長あいさつ要旨】

本日は、寒い中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。今年度最後の審議会となりますが、円滑に進行できればと思っておりますのでよろしくお願ひします。

【定足数】

会長より定足数（9名出席）を満たすことの説明。

【議事録署名者】

会長より議事録署名者として川崎委員と高橋委員の指名。

3. 議題

議題（1）～（3）について、事務局説明と質疑応答を行った。

- （1）令和5年度可児市水道事業会計予算について
- （2）令和5年度可児市下水道事業会計予算について
- （3）可児市水道整備基本計画の改定について

発言者：☆＝会長 ○＝委員 ●＝事務局

【議題（1）令和5年度可児市水道事業会計予算について】

☆水道管工事を実施した次年度に舗装復旧工事を実施するという認識でよろしいか。

●そうである。そのサイクルで工事を実施するパターンが多い。

【議題（2）令和5年度可児市下水道事業会計予算について】

☆資料2 管渠更生工事の写真は可児市の現状のものなのか。

●そうである。上の写真は下水道管に地下水が流れ込んでいる状態である。管渠更生工事実施後は、下の写真のように、内面にもう一本綺麗な管が入るというイメージで工事を実施している。

☆管の口径はどの程度なのか。

●ほとんどが直径20センチの管である。

☆機械で管渠更生工事を行うのか。

●そうである。マンホールとマンホールの間は長くて百メートル程度であるが、そこに機械を通し、フィルムのようなものを走らせておき、方法は色々あるが熱で固めたり光で固めることで中にもう一本管を作るというイメージである。地中を掘り起こさない工法であるため、期間が長期化することもなく、工事対象エリアの方にはそこまで不便をかけずに工事を実施できる。

☆管更生達成率が令和4年度は30パーセントとなっているが現状はどうか。

●繰越工事があり多少遅れてはいるものの、ほぼ予定通りである。

【議題（3）可児市水道整備基本計画の改定について】

○資料3の配水ブロック統廃合事業について、長坂-緑基幹管路布設が令和3年度終了予定のところ令和8年度まで5年も伸びているが、なぜそこまで伸びたのか具体的な理由を教えてください。また、タイトルには令和10年度までと記載されておりその違いは何か。また、延伸された5年間の費用はどうなっているのか。

●可児市水道整備基本計画（案）23ページの配水ブロック統廃合事業に記載しているが、10年までというのは、赤く塗られている箇所全体の工事期間を令和10年度まで延伸するということである。その一部である長坂-緑間は8年度まで延伸するという意味である。

時間を要した理由は、名鉄との協議が難航したことによる。昔は水道管を踏切の下に通して良かったが、今ではそれができなくなった。それを回避するために、管を民地に通すことになり、その影響で土地の購入や賃貸借の交渉が発生するため時間を要している。延伸されたことによる費用の追加発生はない。

○延伸されたことによる住民への影響はないのか。

●今のところはない。

○土地の賃貸借はやはり時間がかかるものなのか。

●自身の土地に水道管が通るとなるとやはりメリットがなく、一体として使用したい土地が使用できなくなるため交渉が難航する。

☆33 ページの財政計画の検討について、水道整備基本計画では料金改定については投資額パターンでの問題点を示すことに止まり、実際の料金改定については今後諮問するという認識でよいか。

●そうである。

☆現時点では、収益的収支の黒字を確保し、料金改定なしで投資できる最高額が 5 億円という認識でよいか。

●毎年 5 億円の投資額に抑えられるなら、ある程度資金を残しつつ事業を継続できるという見込みである。しかし、今後は耐用年数を超過した管も増えてくるため、7 億 5 千万円程度は投資することで更新を進めていく必要がある。

●29 ページ下の図に建設改良費実績を掲載しており、平均すると 5 億円程度である。今後この平均投資額となるならば 33 ページの料金改定なしのシミュレーションとなる。7 億 5 千万円投資していくと、もう少し早く料金改定の検討が始まると思われる。倍である 10 億円投資することについては、施設の老朽化との兼ね合いもあるがなかなか難しいと思われる。

4. その他

・任期满了の説明があり、委員に対して部長からお礼の言葉あり。

(会議終了)